

2 情報・クリーン・有機

(1) 対象地域の現状(情報・クリーン・有機)

ア 普及情報の共有化

共有フォルダを活用した情報の収集・活用を進めている。技術資料や講習会資料等の共有のみでなく、共有ニーズに応じた復命書や報告書、農薬資材情報等、所定フォルダを設け共有を行っているが、あまり保存が進んでおらず、共有化の定着が必要である。

イ 外部への情報発信

農業者へホームページを活用した情報発信、普及活動PRを行っている。外部からの閲覧状況は、令和5年度で約243,400アクセスであった。普及計画や実績のほか、技術情報、地域のトピックス的な「地域の話題」などを公開している。令和5年度は「技術情報」22情報、「地域の話題」86情報を公開した。継続したホームページの内容充実と積極的な情報発信が必要である。

ウ クリーン農業・有機農業

クリーン農業では、YES!cleanマークを表示する北のクリーン農産物表示制度(YES!clean)や、特別栽培、有機農業が取り組まれている。YES!cleanでは令和6年現在、15集団が登録されている(表1)。平成28年以降新規申請はない。

十勝管内の有機JAS認証事業者数は、令和6年10月現在で78事業者である(表2)。

化学肥料や化学合成農薬を使用しない有機農業は、安心・安全を求める消費者から期待されるとともに、一般の農業者からの関心も高まってきている。

しかし、十勝管内においては、有機農業実践者が点在しており、それぞれ独自に取り組を進めているため、消費者、関係機関などの有機農業に関する認知度が低い現状にある。

また、収量・品質への不安、労働時間や資材費の増加、販路に対する不安などから、取り組む農家数や有機農産物の生産量が少ない状況にある。

有機農業実践者および関心のある農業者の交流や生産技術、流通・販売に関する情報交換等を目的とした場の設立を十勝総合振興局農務課とともに検討し、令和3年12月に「とちかオーガニック振興会」を設立した。企画検討員の農業者とともに振興会を運営し、令和7年3月までに9回の研修会を開催する等、有機農業の振興に取り組んでいる。

農業者と消費者で構成された、自主的組織「十勝有機ネットワーク」では、消費者交流等を中心に有機農業のPR活動に取り組んでいたが、現在は活動を休止している。

表1 YES!clean登録集団数(Ｒ7年1月)

本所	東部	東北部	北部	西部	南部	合計
5	5	1	2	2	0	15
帯広市1 芽室町1 中札内村2 更別村1	浦幌町3 池田町1 幕別町1	足寄町1	音更町2	清水町2	-	-

表2 有機JAS認証事業者数(Ｒ6年10月)

本所	東部	東北部	北部	西部	南部	合計
18	9	26	8	13	4	78
帯広市12 芽室町4 中札内村1 更別村1	浦幌町2 幕別町7	本別町4 足寄町21 陸別町1	音更町7 士幌町1	新得町5 清水町8	幕別町忠類1 大樹町2 広尾町1	-

エ GAP・農場HACCP

十勝管内全23農協で十勝型GAPに取り組んでいる。

GAP認証農場は令和6年12月現在、

耕種28戸、畜産5戸となっている(表3)。団体認証はJA幕別町レタス委員会と芽室町のキャベツ生産グループの2件である(ともにJGAP)。

農場HACCPは民間のコンサルタントが関わり、一部で取り組みが進められている。農場HACCP認証農場は令和6年12月現在で16農場となっている(表4)。

JAひろおでは生産者の家畜防疫や衛生管理に対する意識向上を目的に令和3年4月に農場管理意識向上推進事業を始め、農場HACCP、GAPの取組を推進している。民間のコンサルタントと連携した取組で令和6年12月までに3戸が農場HACCP認証を取得してい

表3 GAP認証取得 実経営体数(Ｒ6年12月)

本所	東部	東北部	北部	西部	南部	合計	備考
18 (A1, J17) (うち畜産物2)	11 (G1, J10) (うち畜産物1)	2 (A1, G1)	4 (G1, J2) (うち畜産物1)	2 (J2) (うち畜産物1)	0	32	A: ASIAGAP, J: JGAP G: GLOBALG.A.P.
帯広市3 芽室町10 中札内村4 更別村1	幕別町10 豊頃町1	本別町2	音更町3 士幌町1	清水町2	-	-	

る。

表4 農場HACCP認証取得 実経営体数 (R6年12月)

本所	東部	東北部	北部	西部	南部	合計
豚2 牛(肉用)1	豚1	牛(乳用)2 牛(肉用)1	鶏(採卵)1 牛(肉用)1	牛(肉用)1 牛(乳用)1	牛(乳用)3 牛(肉用)2	16
芽室町2 中札内村1	幕別町1	本別町1 足寄町1	音更町2	清水町2	大樹町2 広尾町3	

十勝管内では普及センター職員がGAPおよび農場HACCPの取組や認証に携わる機会は少ない。GAPや農場HACCP導入において、普及センターの支援体制構築と実践に向けた職員間の情報共有が必要である。

(2) 改善方向と対策(情報・クリーン・有機)

ア 普及情報の共有化

共有フォルダを活用した情報共有を行い、共有フォルダへの積極的な情報共有化の定着を進めていく。

既存の情報共有項目に限らず、普及センター職員が日常の業務において必要だと考える情報共有ニーズを把握し、それに基づいた情報の共有を進める。また、所定フォルダへの保存が進まない原因を探り、改善に努める。

イ 外部への情報発信

農業者への情報提供や外部への情報発信について、ホームページの効果的な活用を進め、積極的な情報発信を図る。

農業者に役立つ情報や普及センターとして周知したい情報など、掲載内容項目を再確認し、より充実したホームページを普及センター職員で作りに上げていく。

ウ クリーン農業・有機農業

クリーン農業への理解と取組の一層の拡大を図るため、YES!clean、特別栽培、有機農業の取組を支援していく。

とちかちオーガニック振興会の取組を通して、点在している有機農業実践者や関心のある農業者の交流や生産技術等の情報提供および支援、さらには消費者や民間事業者、関係機関などを含めたコミュニティの拡大を図る。

有機農業事例調査の取組や関連する研修会への参加により、普及センターの支援体制強化を図る。

エ GAP・農場HACCP

GAP、農場HACCPに関する情報収集を行う。

GAP認証取得志向農業者等に対して、新規認証取得および認証の維持に向けた支援を行う。生産工程管理の確認や模擬審査等の現地支援を行う。

GAPによる経営改善の取組を支援する。

GAPおよび農場HACCP制度の把握や現地取組事例、研修会等を通じて普及センター内の支援体制の構築と情報の共有を図る。

(3) 推進事項 (情報・クリーン・有機)

推進事項		普及情報の共有化と外部への情報発信	環境と調和した持続的農業の推進
主な活動目標		<ul style="list-style-type: none"> 普及情報の共有化の定着 ホームページを活用した情報発信、普及活動PR 	<ul style="list-style-type: none"> クリーン農業・有機農業・GAP・農場HACCPに関する情報収集および取組支援
活 動 年 次	R 3 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> 普及情報の収集および共有化の推進 共有フォルダへの情報蓄積。 ホームページの内容充実と積極的な情報発信の推進 情報提供の実施 (技術情報39、地域の話題25)。 	<ul style="list-style-type: none"> 有機農業実践者への支援 交流および研修の場の新設 (とちオーガニック振興会設立)。 GAP取組支援 更別農業高校JGAP認証取得。 情報共有と普及指導体制の構築 取組事例収集 (7事例)。有機農業研修会の開催 (17名)。
	R 4 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> 普及情報の収集および共有化の推進 共有フォルダへの情報蓄積 (70件)。 ホームページの内容充実と積極的な情報発信の推進 情報提供の実施 (技術情報34件、地域の話題53件)。 	<ul style="list-style-type: none"> 有機農業実践者への支援 とちオーガニック振興会で研修会を開催 (2回)。 有機農業者のPR活動実施。 GAP取組支援 新規取組 (1戸) と維持更新 (1戸)、JA幕別町のJGAP団体認証取得。 情報共有と普及指導体制の構築 取組事例収集 (8事例)。有機農業研修会への参加 (14名)。
	R 5 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> 普及情報の収集および共有化の推進 共有フォルダへの情報蓄積 (77件)。 ホームページの内容充実と積極的な情報発信の推進 情報提供の実施 (技術情報22件、地域の話題86件)。 ホームページアクセス数21,016件/月 (前年度+5,690件) 	<ul style="list-style-type: none"> 有機農業実践者への支援 とちオーガニック振興会で研修会を開催 (3回)。 有機農業者のPR活動実施。 GAP取組支援 新規取組 (2戸) と維持更新 (1戸)。 情報共有と普及指導体制の構築 取組事例収集 (7事例)。各種研修会への参加 (21名)。
	R 6 (実績)	<ul style="list-style-type: none"> 普及情報の収集および共有化の定着 共有フォルダへの情報蓄積 (74件)。 便利なツール等の共有 ホームページの内容充実と積極的な情報発信の推進 情報提供の実施 (技術情報17件、地域の話題67件)。 	<ul style="list-style-type: none"> 有機農業取組支援 とちオーガニック振興会で研修会を開催 (2回)。 GAP取組支援 新規取組 (1戸) と維持更新 (1戸)。 GAPによる経営改善の取組開始 (帯広市)

	「担い手」と「高付加価値化」 情報ページの新設。	・各種情報収集 取組事例収集（4事例）。各種研 修会への参加（17名）
R 7 (計画)	・普及情報の収集および共有化の定着 ・ホームページの内容充実と積極的な 情報発信の推進	・有機農業取組支援 ・G A P 取組支援 ・情報共有と普及指導体制の構築

(4) 具体的推進計画（情報・クリーン・有機）

ア 普及情報の共有化と外部への情報発信

活動項目	支援 対象	活動内容と方法	担当者	連携 機関
・普及情報の収集 および共有化の 推進	普及センター 職員	①本所・各支所での共有フォルダへ の情報蓄積推進 (技術対策、報告書他) ②新たな共有情報ニーズの把握	森主査 平田主普 福島専主 小澤専普 堀内専普 古川普指 新妻専職 福岡専普	十勝総合振 興局
・ホームページの 内容充実と積極 的な情報発信の 推進		①技術情報、普及P R など情報提供 の推進 (重点活動の積極的な掲載提案・地 域の話題)		

イ 環境と調和した持続的農業の推進

活動項目	支援 対象	活動内容と方法	担当者	連携 機関
・有機農業取組 支援	農業者	①とかちオーガニック振興会での研 修会を通じた有機農業者への情報 提供および支援 ②実践者・志向農業者への情報提供 および支援	森主査 平田主普 元木普指 橋下専普 堀内専普 黒川係長 太田専普 東普指	十勝総合振 興局、十勝 農業試験 験場
・G A P 取組支援	農業者等	①志向農業者への情報提供および支 援 ②認証に係る現地支援		
・情報共有と普及 指導体制の構築	普及センター 職員	①取組事例収集と共有 (有機農業・G A P) ②各種研修会参加によるスキルアッ プ		